



# ぱいおん通信

学ぶ楽しさ、知る喜びを伝えたい  
パイオン総合教育研究所

第159号

2017年(平成29年)



倉敷市西高井1225-16  
TEL.(086)427-7521

E-mail:pione@aid2005.com

## 新しい年がやってきました!

新年あけまして、おめでとうございませう。旧年中は、お世話になりました。本年も、よろしくお願いいたします。

1995年の1月にはじめたパイオンも23年目になりました。ところで、パイオンとはPioneer(パイオニア)「開拓者、先駆者」のer(人)を取った造語です。今後ともパイオニア精神であせらず、怠けず、何事にも取り組んでいきたいと思えます。そして、みなさん一人ひとりの目標や夢の達成のために、今年も頑張ります。

光田 嘉文

## 感謝・学学!!

(No.4)

冬といえば鍋料理が定番です。今回は、ちよつと変わった鍋料理をご紹介します。まずは、カマンベールチーズ鍋です。コンソメで味付けしたスープに好きな食材を入れ、最後にカマンベールを入れるだけで見た目もおしゃれで豪華な鍋に変身します。二つめは、レモン鍋です。水7カップに酒とレモン汁を大きく入れ、お好みで生姜のスライスを入れたらスープの完成です。ビタミンCが摂れるので風邪予防にもなります。最後にトマト好きに絶対おすすめなトマトすき焼きです。いつものすき焼きにトマトを入れるだけでちよつと洋風なすき焼きになります。また、トマトは肉じゃがにも合うのでぜひ試してみてください。

松岡 里沙

## クリスマス会を開催しました☆



12月19.21.23.24日の4日間(計8回)ほっとルーム倉敷合同クリスマス会を開催しました。当日の内容は、最初にクリスマス会の流れを伝え、皆で答えが何なのか質問をして考えて当てるゲーム、そして催し物の恒例となって参りました職員で結成したバンドエイドによるクリスマスソングメドレー等を披露しました。子ども達も元気良く一緒に歌ってくれる姿もあれば、また恥ずかしくて声は出せないけど、手拍子をして場を楽しむ姿も見られました。

最後は職員一同が参加した初の試みゴスペルを披露し、普段の雰囲気とは違う一面を魅せる事が出来たのではないかと思います。集団場面におけるルール理解、守る事が出来ているか等、この様な催し物を通して見させて頂いています。子ども達にも、もっと楽しむ場を体験させて頂きたいと感じています。是非次回の催し物にも参加して下さいね~☆

宇野 由香里



## 子どもたち〇△□ 第21回

「ほっと」するところ  
「Hott」なところ  
「発途(ほっと)」できるところ

アスペルガー症候群の子どもの中には、「人懐っこい」子どももいます。人と関わり方が嫌いではありませんが、関わり方が少し違う場合が多いのです。例えば、大人との会話を好む傾向があります。同じくらいの年齢の子どものように大人のほうが自分に合わせてくれるため、ストレスを感じることなくコミュニケーションが取りやすいからでしょう。

また、初対面の人に平気で話しかける子どももいます。ところが、相手の表情や状況を読み取ることが難しいので、忙しくしている人や帰ろうとしている人に話しかけてしまいます。

マイペースというわけではなく、人の感情を考慮することが苦手という特性があることを理解してあげましょう。

池永 慎一

## 「バランス&ひも」トレ 第21回

『左右カラダ倒し&背伸び』

長時間のデスクワークなどで、あまり動かずにいると、知らない間にカラダ全体が下方へ小さく固まってきました。そんな時に効果があるのがこの運動です。ヒモを肩幅より広くして手首にかけて、左右にカラダを倒します。

倒す方向とは逆側がジワ〜と、伸びます。左右行くとカラダ全体が引きあがり、肩と腰回りが楽になります。

中村 昭平



## 児童発達支援 放課後等デイサービス

提供時間 14:00~18:00  
受け入れ 幼児~高校生

### 空き状況 <1月1日現在>

#### ほっとルーム倉敷

月	火	水	木	金	土	日
△	x	x	○	x	x	休

#### ほっとルーム倉敷Ⅱ

月	火	水	木	金	土	日
x	△	x	△	x	x	休

#### ほっとルーム倉敷Ⅲ

月	火	水	木	金	土	日
x	△	x	△	x	△	休





児童発達支援・放課後等デイサービス

# ほっとルーム倉敷

## ① “ほっと” するところ

子供さんも保護者の方も心安らかに、心豊かに、過ごせる時間と空間を提供します。

## ② “Hot(ホット)” などところ

情熱を持った指導員が、優しく温かく指導します。

## ③ “発途(ほっと)” などところ

発途(ほっと)とは、「出発すること。門出。」という意味があります。子どもさん各人の門出の場所になりたいと考えます。

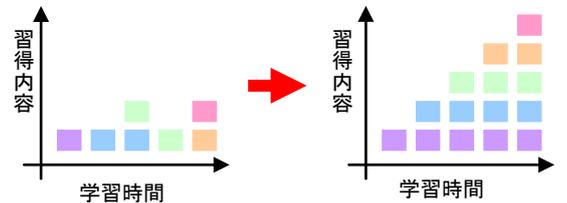


学齢期の支援＝生活能力＋学習能力

### ●「ほっとルーム」の学習支援

学齢期になると勉強に対する要望が高くなります。やみ雲に学習したのでは結果があらわれにくいものです。各自の**特性に応じた習得手段**が必要です。

当事業所では学習を療育の手段として用い、コミュニケーションに必要な傾聴力・表現力・習得力・集中力・姿勢保持などの**生活能力**の向上と共に**自己肯定感**を養い、**自立への促進**に努めています。



成長と共に必要な支援は変化します！

お問合せ・ご相談は・・・

### ほっとルーム倉敷

〒710-0847 倉敷市東富井 987-10  
電話 086-427-7500

### ほっとルーム倉敷Ⅱ

〒710-0834 倉敷市笹沖 695-1  
電話 086-427-7540

### ほっとルーム倉敷Ⅲ

〒710-0038 倉敷市新田 3057-8  
電話 086-427-7544



### 関連施設



パイオン総合教育研究所

・学習塾パイオン

(個別指導)

学ぶ楽しさ、知る喜びを伝えたい

・鹿島学園高等学校

倉敷学習支援センター (通信制高等学校)